

BeeBee Lite モード

要旨：一定の互換性を保ちつつ Arduino の使用メモリーを節約します。

Arduino のメモリーを節約可能な「BeeBee Lite モード」の XBee ライブラリです。ライブラリ（Ver 1.90 以降）をインストール後、お手持ちの XBee 用のアプリケーションで宣言しているライブラリ「#include <xbee.h>」を「#include <xbee_lite.h>」に変更すると、BeeBee Lite モードで動かすことが出来ます。

但し、投稿していただいたライブラリだと試験ツール xbee_aging を通過しない項目が多かったため、調整・機能削減した結果、改善効果は Arduino 上で SD カード使用時のメモリー確保改善など限定的です。

XBee ライブラリ Ver 1.90 において xbee_aging のコンパイル後のプログラムサイズは Arduino で 866 バイト（約 4%）の削減、PC で 6kB（約 6%）の削減、試験時間は約 0.5 秒（約 2%）の短縮、CPU 使用率は約 10%の削減を確認しました。

(国野 亘)

BeeBee		早替わりへんしん BeeBee な Lite モードでマイクロミニ SD ヒューヒュー！	
Lite モード		通信方式：XBee ZB	ライブラリ Ver. 1.86 改 001
グラフィックLCDやマイクロSDを使いたいのにな上手く動かない。そんなお悩み解消にLiteをお届けします。あらか、ぶっ飛びにノリノリなマシンに早替わりへんしんヒューヒュー。エラーなコマンドは使えないけど、ノークレーム&ノーサポートでよろしくね！			
親機	接続図（例：パソコン ⇄XBee USB エクスプローラ ⇄XBee PRO ZB モジュール） Arduino + XBee ZB		
通信ファームウェア：ZIGBEE COORDINATOR API		Coordinator	API モード
電源：USB 5V → 3.3V	シリアル：パソコン(USB)	スリープ (9)：接続なし	RSSI(6)：(LED)
DIO1(19)：接続なし	DIO2(18)：接続なし	DIO3(17)：接続なし	Commissioning(20)：(SW)
DIO4(11)：接続なし	DIO11(7)：接続なし	DIO12(4)：接続なし	Associate(15)：(LED)
その他：include <xbee_lite>してライブラリを改ちやいますと BeeBee です			
子機	接続図を記入（例：XBee ZB モジュール ⇄ピッチ変換 ⇄ブレッドボード ⇄照度センサ） 誰とでも仲良くしませおう。		
その他：使用する子機に制限・制約はありません。本ライブラリを子機に使用することも出来ます。			
必要なハードウェア そのままそのまま、そっとしてして。 ぶんぶん BeeBee 飛び飛びますますですです。			
著作権表示（必要に応じて） お好きにこなさつてくだふあい。			